

3 月度 <b>例会</b> 山行報告書		報告者	津田	参加メンバー	CL: 藤田勝啓 SL: 津田廣一 佐溝直彦、三矢十三世、 油井武、竹内幹雄、 津田利栄子
3 月度 <b>個人</b> 山行報告書		報告日	3月14日		
山城	岐阜	山行日	2022年3月10日(木)		
山名	納古山				
山行目的			・縦の木会 春例会 下見		

配布先  
総会参加数  
山行: 1  
リーダー  
原紙:  
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

初級コース入り口

車止め駐車場

セリバオウレン群生

林道終点

納古山

木和谷

お出迎いのオオカミ君

コースタイム (天候: 天気図記号)

晴れ

09:30 道の駅 ロック  
タウンプラザ P 着

09:50 木和谷駐車場  
(車止め) 着

10:00 駐車場発

10:40 林道終点登山口  
1本(5分)

11:45 納古山頂上

12:40 納古山発

13:10 セバオウレン群生

14:15 駐車場着

さ〜出発だ

40分歩いて林道終点標識発

セリバオウレン

〈山行報告〉合流予定の道の駅ロックガーデンへ到着すると、オオカミ君(?)がお出迎え。渋滞にはまったという他メンバーを待つ。9時半に無事合流。懐かしい仲間と挨拶を交わし、早速に登山口へ向かう。未舗装部分もあり、慎重に運転。木和谷林道のゲート(4P)へ到着。3台縦列で止めると、後から来た車は、少し下の地点で停車。停車スペースは狭くない。準備をしたら、元気に出発。ワイワイガヤガヤと賑やかだ。話も弾んで楽しく林道を歩く。林道を40分も歩いて登山口の標識を見つける(後で道の間違いが分かる)。5分程、小休止して山道を登りだす。途中、二股に分かれるが両方向に赤布がついている。登っている右手を行くが、道が狭くなると同時に方向が怪しい。引き返し、一度下ってから登り直す。どうやら塩の道へ迷いこんでいた様だ。木和谷初級コースと塩の道の合流ポイントに到達して現位置を把握。出会った人から、初級コース登山口の標識があったとの情報も入手。頂上を目指し、急登を登る。アップダウンを繰り返して9合目の中級コースとの合流点に到達。もう一息と頑張って山頂へ着いた。360度の大パノラマが待っていた。1h近く休憩し、下山。途中、初級コースと塩の道合流点(塩の道分岐)から西側の谷の方へセリバオウレンの花を見に行った(往復30分の道草)。白くかわいい花だった。引き返すや、初級コースを下りて行くと、初級コースの標識を確認。駐車した場所まで10分の所で、7人もいて、なんで見逃してしまったのか?楽しくも、とんでもなく登山であった。

確認  
(リーダー)  
藤  
22/03/16  
田  
作成  
(報告者)  
津  
22/03/14  
田

初級コース標識あつた

4P(林道終点)にあった標識  
初級コース登山口は700m

〈リーダー所見〉  
初級コースは林道の伐採工事で通行止めだったのが本日開通でラッキー。初級コースの登山口を見過ごして、林道終点まで下見出来たのは本番に向けて有意義だった。山頂は第一級の展望台で恵那山、中央アルプス、乗鞍岳、御岳、白山が望めた。セバオウレンの群生地(木作谷)や中級尾根コースからも登る登山者が多く平日でも人気の山だ。

山頂は360度のパノラマ  
(バックは御嶽)